

2022年5月9日

アストラゼネカ株式会社

株式会社スギ薬局

**5月9日は呼吸の日、スギ薬局とアストラゼネカは  
COPD潜在患者さまとご家族を対象に  
歩数記録アプリ「スギサポwalk」を活用した  
早期受診に向けた検証プログラムを実施**

アストラゼネカ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：ステファン・ヴォックスストラム、以下、「アストラゼネカ」）は株式会社スギ薬局（本社：愛知県大府市、代表取締役社長：杉浦 克典、以下「スギ薬局」）が運用する歩数記録アプリ「スギサポ walk」を活用することで慢性閉塞性肺疾患（COPD）潜在患者さまとご家族を対象に疾患啓発を通じ受診行動変容を検証してまいります。

「患者中心」の実現に向けて、医療・ヘルスケア業界はどうあるべきか——。この難題の解決策を探るべく発足したのが、「i2.JP（アイツードットジェイピー；Innovation Infusion Japan）」。アストラゼネカは、「患者中心」の実現を目指す中で COPD 患者さまへの効果的な疾患啓発の方法を検討してまいりました。i2.JP というオープンなコミュニティで検討する中、スギ薬局が運用する「スギサポ walk」を活用することになりました。この活動を通じて、疾患啓発と行動変容について検討してまいります。「スギサポ walk」は、バーチャルウォークラリーを体験しながら健康情報等を得ることが出来る歩数記録アプリです。また、健康増進に繋がるクイズやアンケート機能（ミッション）も実装しており、ユーザーの心身の健康増進につながるクイズや健康状態に関するアンケート（ミッション）を継続的に実施してまいりました。

COPDとは、主に長年の喫煙習慣などにより、気管支が狭くなったり、肺胞が壊されたりすることにより airflow 閉塞が生じる肺の生活習慣病で、主な症状として労作時の息切れ、咳・痰が挙げられます。しかし、無症状あるいは症状を自覚していない COPD 患者は稀ではありません。診断されず未治療のままにして疾患が進行すると、息切れにより日常生活に支障をきたしたり、身体活動性が低下することで要介護・死亡の可能性が増大します。そのため、COPD の早期診断と治療導入・継続が求められています。しかしながら、緩慢に進行する疾患であるため、COPD は推定有病患者数が約 530 万人とされる中、治療を受けている COPD 総患者数は約 22 万人と報告されており未受診率・未診断率の高さが課題となっています。

アストラゼネカではこれらの課題解決のために、スギ薬局の協力を得ながら早期発見・早期治療に向けたより効果的な情報提供機会の創出を模索してまいります。

#### ■ 歩数記録アプリ スギサポ walk

「スギサポ walk」は株式会社 Mediplat が開発と運用を行っています。

#### ■ COPD 簡易セルフチェック (COPD-PS)

[https://www.naruhodo-zensoku.com/COPD/COPD\\_check2.html](https://www.naruhodo-zensoku.com/COPD/COPD_check2.html)

以上

\* \* \* \* \*

#### アストラゼネカについて

アストラゼネカは、サイエンス志向のグローバルなバイオ・医薬品企業であり、主にオンコロジー、希少疾患、循環器・腎・代謝疾患、呼吸器・免疫疾患からなるバイオ・医薬品において、医療用医薬品の創薬、開発、製造およびマーケティング・営業活動に従事しています。英国ケンブリッジを本拠地として、当社は 100 カ国以上で事業を展開しており、その革新的な医薬品は世界中で多くの患者さんに使用されています。詳細については <https://www.astrazeneca.com> または、Twitter @AstraZeneca (英語のみ) をフォローしてご覧ください。

日本においては、主にオンコロジー、循環器・腎・代謝、および呼吸器・免疫を重点領域として患者さんの健康と医療の発展への更なる貢献を果たすべく活動しています。アストラゼネカ株式会社については <https://www.astrazeneca.co.jp/> をご覧ください。フェイスブック @AstraZeneca.japan とインスタグラム:astrazenecajapan もフォローしてご覧ください。

## スギ薬局について

調剤併設型ドラッグストアとして成長し、早期から訪問調剤に取り組み、訪問看護事業も展開するスギ薬局グループは、予防・未病から医療・服薬、介護・生活支援まで、すべてのステージで健康を支援し、地域社会への貢献につながる「トータルヘルスケア戦略」を展開しています。店舗とデジタルを融合し、お客様・患者様の病気予防・健康管理に生涯に渡って関わり、一貫したケアサイクルの中で健康管理を実現する事業モデルの展開をめざし活動をしています。スギ薬局については URL : <https://www.drug-sugi.co.jp/>をご覧ください。

## COPD（慢性閉塞性肺疾患）について

COPD は、肺の気流閉塞により息切れが起き、体力が消耗する進行性の疾患です<sup>1</sup>。COPD は世界中で推定 3 億 8,400 万人に影響を与え<sup>2</sup>、世界の死因第 3 位です<sup>3</sup>。肺機能の改善、増悪の減少、また、息切れなどの日常的な症状を管理することが、COPD の重要な治療目標です<sup>1</sup>。COPD が悪化するだけで、著しい肺機能の低下<sup>4</sup>、生活の質の大幅な低下<sup>5</sup>、平均余命の大幅な短縮、死亡リスク増加につながる可能性があります<sup>6,7</sup>。

## References

1. GOLD. Global Strategy for the Diagnosis, Management and Prevention of COPD, Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease (GOLD) 2020. [Online]. Available at: <http://goldcopd.org>. [Last accessed: June 2020].
2. Adeloye D, Chua S, Lee C, et al. Global Health Epidemiology Reference Group (GHERG). Global and regional estimates of COPD prevalence: Systematic review and meta-analysis. *J Glob Health*. 2015; 5 (2): 020415.
3. Quaderi SA, Hurst JR. The unmet global burden of COPD. *Glob Health Epidemiol Genom*. 2018; 3: e4. Published 2018 Apr 6. doi:10.1017/gheg.2018.1
4. Halpin DMG, Decramer M, Celli BR, et al. Effect of a single exacerbation on decline in lung function in COPD. *Respiratory Medicine* 2017; 128: 85-91.
5. Roche N, Wedzicha JA, Patalano F, et al. COPD exacerbations significantly impact quality of life as measured by SGRQ-C total score: results from the FLAME study. *Eur Resp J*. 2017; 50 (Suppl 61): OA1487
6. Ho TW, Tsai YJ, Ruan SY, et al. In-Hospital and One-Year Mortality and Their Predictors in Patients Hospitalized for First-Ever Chronic Obstructive Pulmonary Disease Exacerbations: A Nationwide Population-Based Study. *PLOS ONE*. 2014; 9 (12): e114866.
7. Suissa S, Dell’Aniello S, Ernst P. Long-term natural history of chronic obstructive pulmonary disease: severe exacerbations and mortality. *Thorax*. 2012; 67 (11): 957-63.

お問い合わせ先

アストラゼネカ株式会社  
コーポレートアフェアーズ統括部 岡本  
[JPN.Ex.Comm@astrazeneca.com](mailto:JPN.Ex.Comm@astrazeneca.com)  
Tel: 080-6198-5314

スギホールディングス株式会社  
広報室  
電話: 0562-45-2700 (代表)